

令和3年4月 新宮町教育委員会定例会 会議録

1. 開催日時

令和3年4月28日（水） 9時30分から11時23分まで

2. 場所

新宮町役場 3階第2委員会室

3. 出席者

宮川教育長、恵良委員、横山委員、本多委員、吉松委員

4. 欠席者

なし

5. 出席職員

森学校教育課長、桐島社会教育課長、荒牧指導主事、豊釜指導主事、高木学校教育課主幹、三船学校教育課主幹

6. 欠席職員

篠崎社会教育課主幹

7. 日程

○ 日程第1 開会の宣告

（宮川教育長） ただいまから4月の教育委員会定例会を開会いたします。

9時30分開始

○ 日程第2 会議録署名議員の指名について

（宮川教育長） 会議録署名議員は会議規則第17条の規定により、教育長及び会議で決めた委員の1名となっておりますので、今回は恵良委員にお願いいたします。

よろしくお願いいたします。

○ 日程第3 教育長の報告事項

（宮川教育長）

資料不備により日程第4を繰り上げ

○ 日程第4 議事の審議

第7号議案 そぴあしんぐう大ホール舞台機構改修工事プロポーザル審査委員会設置要綱の制定について

（桐島社会教育課長）（議案により説明）

（宮川教育長） 質問等はありませんか。（特になし）

(宮川教育長) 本議案を承認してよろしいですか。(全員承認)

第8号議案 新宮町教育支援委員会設置規則の一部を改正する規則の制定について

(森学校教育課長) (議案により説明)

(宮川教育長) 質問等はありませんか。(特になし)

(宮川教育長) 本議案を承認してよろしいですか。(全員承認)

第9号議案 新宮町就学援助規則の一部を改正する規則の制定について

(森学校教育課長) (議案により説明)

(宮川教育長) 質問等はありませんか。(特になし)

(宮川教育長) 本議案を承認してよろしいですか。(全員承認)

○ 日程第3 教育長の報告事項

線下げた日程第3に戻る

(宮川教育長) (資料により4月14日開催管内教育長会議の報告及び説明)

- ① 令和3年度教育事務所の重点について
- ② 免許状更新講習を修了していないものに対する臨時免許状の授与について
- ③ 特別支援教育アドバイザー養成講座
- ④ 令和3年度若年教員研修の実施について
- ⑤ 研究発表会について
- ⑥ 令和3年度第43回全国公民館研究集会(福岡大会)について
- ⑦ 福岡地区学力向上推進委員会(第1回)実施要項

○ 日程第5 諸報告

1) 学校教育課の報告について

(森学校教育課長) (資料により学校教育課の報告)

- ① 報告事項
  - ・ 経過報告
  - ・ 今後の予定
  - ・ 新型コロナウイルス感染症への今後の対応について
  - ・ 新宮町教育行政の目標と主要施策「かがやきプラン」
  - ・ ICT活用ガイド ～つなぐ新宮スタンダード～Ver.1
- ② 連絡事項
  - ・ 令和3年度工事予定について  
(詳細は、三船学校教育課主幹が説明)
- ③ その他
  - ・ 学校教育課事務分担表

(宮川教育長) 質問等はありませんか。

(本多委員) 同居家族がPCR検査を受けた場合、登校を控える。その日休むことは理解しているが、例えば家族が濃厚接触者で、PCR検査で陽性となり、子ども

もPCR検査を受けたが陰性だった場合、保健所の指示で2週間の自宅待機を指示された。本人が濃厚接触者で陰性となった場合、どのくらい待機をしなければならないのか一般の人は知らないため、そういう事態になったとき慌てる。

どこかで家族に伝える形があったらと思う。質問されるが答えに窮する。

(森学校教育課長) 保健所の対応は、濃厚接触者になった場合、陰性であっても2週間の自宅待機を指示される。しかし、すべて同じ対応かというところでもない。

(本多委員) 保健所から2週間学校へ行ってはいけないと言われてれば控えられると思うが、学校が登校しないよう求められるのか。親としては早く学校に行ってほしい。そこで認識の違いが出るのではないか。

(森学校教育課長) 一概には言えないが、あくまでも保健所の指示に従って対応するようにしている。学校が独自の判断はせず、保健所の指導に従った対応をする。

(本多委員) 剣道部について、遠征や合宿はすべて中止となっている。いつまで、どれくらいの人数になったら中止になるのか。緊急事態宣言やまん延防止などが出ればはっきりするが、あまり行かせたくないという保護者と反対に行かせたい保護者もいる。そういう判断はどこがするのか、保護者から聞かれるが答えられない。3月に行われた大会で、新宮中学校の子どもは出られず、新宮東中学校は出ることができた。校長判断なのだと思ったが、子どもも保護者も「どうして」となる。その扱いはどうなっているのか。

(森学校教育課長) 教育委員会が指示を出すこともある。町の対策本部の中で、社会体育の活動も含め、決める。今回のケースについては、緊急事態宣言やまん延防止も出ていないが、県から外出自粛が出ている。教育委員会としては、禁止とまでは通知していないが、陽性を踏まえ極力減らしていただきたいと伝えている。ただし、最終判断は学校がするが、粕屋地区内校長会で申し合わせがあり粕屋地区外との練習試合はしないとの取り決めがされている。

(宮川教育長) 粕屋地区内では、この連休中の交流試合を認めている。5月8日以降は認めない。中学校長会でも確認されている。現時点では、連休中の練習試合はする方向だが、推移を見ながらになる。注意深くしっかり見ていく。

(本多委員) クロムブックについて、昨日子どもが学校で体験し、楽しかったと帰ってきて話していた。町内の学校同じペースで進んでいるのかなと思った。宗像の大きな学校はまだ触れていないと言っていた。町内では、どのくらい活動が始まっているのか。

新型コロナウイルスが、大阪で大変な状況になっている。大阪の知事がニュースで小学校は、全部タブレットでやると報道されていた。その中、子どもはまだ使ったことがないとか、親は環境が整っていないとか話されていた。もしも出た場合は、貸出などの考えはあるか。

(荒牧指導主事) 学校の活用状況については、3年生以上の子どもについては触れている。自分でアカウントやパスワードの設定も行い、それがいかに大切かという事の指導も行っている。各校による差は現実的にはある。そこを減らすために各学校の中核教員にしっかり情報共有するように確認している。中学校は先行して進めている。持ち帰りについても今月中に各家庭の環境調査の依頼をしており揃い次第

お願いしている。

(森学校教育課長) 今月中に家庭のWi-Fiの環境調査を行い、6月補正にモバイルルーターを予算化し、貸し出す準備を今進めている。まだ色々クリアしないといけない問題がある。セキュリティーをどうするか、フィルタリングが必要になってくる。もともとフィルタリングソフトの導入は想定してなかったが、あわせてやるかどうか検討している。極力早くできるように勧めていく。

(宮川教育長) 机上にICTの活用ガイド配付している。これは年度末に作成して各学校でクロムブック開きにも活用している。町としては、これだけの予算を投入し、子どもたちの活用に向けて取り組んでいる。決して学校任せにはしない。学校間に差が出てきてはいけないと思うので、町としてそろえるところはそろえる。ICTを進めていくため、活用ガイドの内容をしっかりと精査し作成している。あとにはチェックリスト等もあり、そういったものも一つ一つ確認しながら、学習での活用の前に正しい使い方を、指導いただいている。

## 2) 社会教育課の報告について

(桐島社会教育課長) (資料により社会教育課の報告)

### ① 報告事項

- ・ 経過報告
- ・ 今後の予定

### ② その他

- ・ 社会教育課事務分担表
- ・ 令和3年度社会教育委員名簿
- ・ 町立図書館利用状況及び行事予定

(宮川教育長) 質問等はありませんか。(特になし)

## ○ 日程第6 その他

### 1) 町立幼稚園について

(宮川教育長) 新宮町における就学前教育・保育の今後のあり方について(案)について、修正等気づいた点があれば、出していただきたい。

(吉松委員) 3ページ就学前教育・保育の質の向上に向けての1行目、「幼稚園教育要領」、「保育所保育指針」の次に3のところでも出てくる「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」をそちらにも入れた方がよいと思う。

(宮川教育長) 他にありませんか。

(吉松委員) 4ページの「4 町立幼稚園の今後の機能・役割について」の2行目、就学前の次の教育の教が抜けている。5ページの(1)保幼小に中学校を入れるかどうかの話があったが、入れないという事でよいか。また、その意図を伺いたい。

(森学校教育課長) 基本中学校まで続けていくが、今回幼稚園を主体としているため、ここでは、加えなくてもよいと判断した。

(吉松委員) では、(1)の下から2行目「努めることが重要であり」の次に「特に」を入れると「保幼小をつなぐ」を強調できる。

(森学校教育課長) そのように修正する。

(宮川教育長) 7ページ(3)のところまでよいか。では、7ページの下まとめのところ課長から説明する。

(森学校教育課長) まとめについては、今までにいただいた意見を要約している。

1番目の結論では、端的に2園の統合について書いている。2番目はその理由。未就学児の人口が増えていないことや施設の効率性について。次に統合後に存続させる園をどちらにするか。その理由。補足として、皆さんから出された意見を反映している。このまとめについては、町立幼稚園存続が前提で結論付けている。今回は中期的5年10年を見据えた方針だが、皆さんから出された意見で、今後長期的な方針を決めていく必要があるという事を記載した。そこを踏まえ、教育委員会として3点ほど提案した。1点目、新宮東幼稚園に通園していた方は幼稚園まで遠くなる。これまで徒歩による通園を原則ルールとしていたが、見直す必要がある。自家用車による送迎も認める必要がある。また、自家用車による送迎ができない家庭に対する支援が必要。いただいた意見にあった送迎バスの運行について提案した。2点目、町立幼稚園の特色を生かすため、交流給食や新たな取組、ALTの活用や英語ボランティアの活用、小学校に配置したタブレットの活用について出された意見を加えている。最後に、統合にあたり、在園児に対する配慮を最優先とするため段階的に行う。年少、次に年中、年長の募集を年度ごとに段階的に募集しない。3年かけ統合する方向で進める。今後のスケジュールは、5月総合教育会議を開き、6月議会定例会において経過報告を行う。

(宮川教育長) 大変重要な点となっている。気づいた点があればお願いしたい。

(吉松委員) 3年目は年長しかいない状況になる。子どもの育ちの面からもつけないこと。下の学年がいることで一番上学年だからと頑張る気持ちが高まる。下に下級生がいた方がよい。

(森学校教育課長) そこは皆さんで議論していただきたい。例えば、2年後にすべて一気に統合するなどそういうやり方もある。提案としては、段階的統合。3年後、1学年だけになったとき保護者がどう考えられるか今後アンケートを取って調査しようと考えている。一気に統合したほうが良ければ、令和5年度に統合する方法もある。

(宮川教育長) 入園者説明会が10月にある。その時にしっかり説明をする必要がある。最終年度は、年中年少の入園受付をしない。年長だけになったときのことが心配されている。意見をどうぞ。

(横山委員) 流れを見て検討するしかないのかなと思う。

(本多委員) 自分の理解として、統合だから最終年度は、新宮東幼稚園の子が、新宮幼稚園に統合されて、新宮幼稚園で卒園していくと理解していた。基本的に、3学年揃っていた方がいいと思う。

(森学校教育課長) 提案としては、今在園している方はそのまま卒園していただく。次年度以降募集しないとしていた。意見を出していただいた方法もある。

(宮川教育長) 統合をどの年度で完了させるか。

- (森学校教育課長) 年少を募集しなければ、それだけ人件費の削減にはなる。
- (本多委員) 年少で入園して、翌年統合になった場合、環境が変わるが年齢的に厳しいと思う。それよりも最終学年の年長が新宮幼稚園に移る方がよい。
- (森学校教育課長) 2学年残すとなると年中の時にまた募集することになる。そうした場合、10人以下の可能性はある。
- (吉松委員) きょうだい児がどのくらいいるかわからないが、下の子だけ別の幼稚園に通園させることは考えられない。
- (森学校教育課長) 園区はないので、年長と年少にお子さんがある場合は、最初から新宮幼稚園に入園を認めてもいいのかもしれない。
- (本多委員) その場合まだバスの準備が整ってないのでは。
- (森学校教育課長) 来年から募集しなくなるので、年少の時点でバスの支援がないと難しいと考えている。例えば、新宮幼稚園に入園する新宮東小学校区の方は、バスの対応をすることになるのかなと思っている。送迎バスについては、これから執行部と協議、あくまで教育委員会からの提案の段階。実際実現するかどうかは不確定要素。
- (宮川教育長) 大事なのは、園児への影響を最小限にとどめること。
- (恵良委員) 新宮北小学校ができる前までは、1小学校1幼稚園でいいスタイルだと思っていた。今回令和5年度でなくなると説明したほうが分かりやすい。
- (森学校教育課長) 今入園している年少については、何の説明もなかったのですが、この子たちを新宮東幼稚園で卒園させた方がいいと思うが、下の学年がなく年長ひとクラスだけの活動に不安に思う保護者もあると思う。その場合統合を早めてもよいと思う。
- (宮川教育長) それでは、補足の③の後半、「つまり」のところから。
- (森学校教育課長) そこに書いているのは事務局の提案である。皆さんの意見は、年中年長は残した方がいいという事なので、次の年の年長だけ募集をしないというやり方はある。その場合希望者がかなり減ると思われる。そうなる活動として成り立つのかという懸念はある。
- (宮川教育長) 2学年は残すという形が望ましいという事か。
- (本多委員) はい。
- (宮川教育長) 令和4年度の入園者から説明をしていく。様子を見ながらというわけにはいかないので、時点を決めなければいけない。
- (森学校教育課長) やり方は2つあり、来年年少は募集しないのか、統合を条件に入園するので、年中の時だけ募集というのはない。募集はするが、条件を付ける方法になる。
- (宮川教育長) 令和6年度の段階で、統合を完了させるとはどういうことか。
- (森学校教育課長) 段階的に統合するという事なので、令和6年度は新宮東幼稚園がなくなるという事。
- (本多委員) 森課長の説明で、条件的に令和4年度入園の年少がどれくらい入るかわからないという事。そこがネック。もしかしたら多いかもしれない。バスが出るならという方がいるかもしれない。

(森学校教育課長) バスが出るようになるのは、あくまで統合した後になる。

年少の募集時にはない。新宮東幼稚園に行くからバスの支援はない。

(本多委員) その子たちが年長に上がったときに、統合が完了するから新宮東幼稚園の年長から新宮幼稚園に行くけどバスがないのか。

(森学校教育課長) 今、年中年少を随時募集すると新宮東幼稚園に行くことになるからそこにバスはない。新宮幼稚園に行ったときにバスの支援をする。令和6年に統合した段階でバスの支援をする。

(宮川教育長) 他に心配な点等ないか。

(吉松委員) 補則の前の2行目の幼小連携の文字の変換間違い。

(森学校教育課長) すみません。

(宮川教育長) 他にないようでしたらこの方向で決定としたい。総合教育会議前に本日の修正を行い、確認いただき教育会議に望む。以上で幼稚園については終わる。では、社会福祉協議会の評議員の推薦について、森学校教育課長から説明。

(森学校教育課長) 社会福祉協議会の評議員の任期が5月末で終了するため、評議員の推薦について依頼が来ている。また、総合計画審議会委員についても政策経営課から推薦依頼があった。恵良委員は今民生委員の推薦委員をさせていただいている。総合計画審議会委員は、「まち・ひと・しごと総合戦略」の委員を兼ねる形になり、年間1回～3回、福祉協議会の会議は年間5回程度行われる。

吉松委員は福祉協議会委員を継続でよろしいか。

(吉松委員) 結構です。

(森学校教育課長) 総合計画審議会委員を本多委員にお願いする。

## 2) 教育委員会定例会の日程について

(森学校教育課長) (日程確認)

- ・ 5月定例会  
令和3年5月26日(水) 9時30分から (確定)
- ・ 6月定例会  
令和3年6月25日(金) 9時30分から (予定)

## ○ 日程第7 閉会の宣告

(宮川教育長) 以上で4月の新宮町教育委員会定例会を閉会します。

11時23分終了

署名 教育長 宮川 優子

署名 委員 恵良 周司